

AI・IoT活用促進セミナー

新潟県では、AI・IoT活用による生産性の向上やビジネスの創出を目指し、最新動向や県の取組等を紹介するセミナーを開催します。

- 日時 平成30年3月15日(木) 13:30～17:00(受付13:00～)
講演～成果報告 13:30～16:00 / マッチング 16:15～17:00
- 会場 新潟県自治会館1階講堂(新潟市中央区新光町4-1)
- 定員 100名

参加
無料

講演(13:35～14:50)

「AI・ビッグデータ処理の社会実装を推進するAI橋渡しクラウドの取組」

講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター
人工知能クラウド研究チーム 研究チーム長 小川 宏高 氏



産業技術総合研究所は、人工知能技術に関する最先端の研究開発及び社会実装を加速するため、国内外の叡智を集めた産学官一体のグローバル研究拠点「人工知能研究センター」の形成と、人工知能・ビッグデータ処理のための次世代計算インフラ「AI橋渡しクラウド(ABCI)」の導入・構築を進めております。
講演では、ABCIの取組をはじめとするAI等の動向について、ご紹介いただきます。

《略歴》1998年東京大学大学院工学系研究科博士課程中退。博士(理学)。東京工業大学情報理工学研究科助手等を経て、現在、産業技術総合研究所人工知能研究センター人工知能クラウド研究チーム長/実社会ビッグデータ活用オープンイノベーションラボラトリ副ラボ長。人工知能クラウド、ハイパフォーマンスコンピューティング等の研究に従事。ACM、情報処理学会などの各会員。

新潟県の取組(14:50～15:10)

AI・IoTに関する平成29年度取組や30年度の取組予定について、説明します。

「AI・IoT活用ビジネス創出実証業務」の成果報告(15:10～15:50)

平成29年度導入実証の取組成果を報告します。

■報告1「詳細降雪・気象情報広域提供システム」

既設の消雪パイプ用の降雪センサーに通信機能を付加。センサー取得情報(降雪強度・気温等)をクラウドに集約し、詳細な降雪や気温の時空間分析を把握するシステムを開発

■報告2「仕掛品トレーサビリティシステム」

スマートフォンとビーコンを利用して、仕掛品の位置情報を自動で収集するシステムを開発



◆実証企業と参加企業とのマッチング(16:15～17:00) ※希望企業のみ

平成29年度導入実証実施企業が希望企業に対し、システムの詳細や導入効果等について説明を行います。

【申込み・問合せ】

「参加申込書」にご記入の上、3月9日(金)までにFAX又はメールにて以下にお申込みください。

※手話通訳・要約筆記を希望される方は2月28日(水)までににお申込みください。

《問合せ先》新潟県 産業振興課 新分野育成係(新潟市中央区新光町4番地1)

TEL: 025-280-5718 / FAX: 025-280-5508 / E-mail: ngt050030@pref.niigata.lg.jp